

1.技 術	4.2 海外からの技術者招聘・研修
2.事 業 名	4.2.24 造水技術に関する海外技術者研修(R1)
3.キーワード	排水処理、再生利用、海水淡水化、研修事業
4.目的	本研修事業は、主に日本の排水処理・再利用、海水淡水化等の技術紹介を中心として実施するものである。
5.内容、成果	<p>令和元年度は、近年、工業発展がめざましく、同時に各種環境問題を抱えていると思われる中東・東欧諸国等を対象とした。</p> <p>招聘した研修生はイラン、セルビアより各1名、計2名で、9月2日(月)から9月14日(土)に実施し無事終了し、報告書を作成して本事業を終了した。</p> <p>研修生の所属部署は以下の通り。</p> <p>イラク：シラズ大学 化学・オイル&ガス工学部 (Shiraz University Faculty of Chemical, Oil and Gas Engineering, Shiraz, Fars Province, Iran)</p> <p>セルビア：西バチュカ郡ソンボール市 上下水処理建設技術部 (Water production, distribution and wastewater treatment of Construction and technical support Division. Sombor, West Bačka District, Serbia)</p>
6.参照	本事業は、本財団の自主事業として実施したものである。